

03

IICの「これまでの歩み」と「これからの活動」

すべてのクルマとカーユーザがネットワークで繋がる世界へ

2000	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	
●IT戦略会議 (11月)	●インターネットITS名古屋-1500台タクシー実験 (1月) ●首都圏にて実証実験 (2月) ●ITS世界会議 2004- 基本理念・コンセプト発表 (3月)	●03合同実験 (3月) ●第3回総会 (6月) ●インターネットITS in NAGOYA (6月) ●ITS世界会議 愛知・名古屋 2004 (10月)	●03合同実験 (3月) (写真) ITS世界会議テクニカルツアー (04/10月)	●第3回総会 (6月) (写真) ●インターネットITS in NAGOYA (6月) (写真) ●ITS世界会議 愛知・名古屋 2004 (10月) (写真)	●05成果発表会システム検証 (05/11月) (写真)	●モバイルホームシステム協議会と共同実証実験 (1月) ●第5・6回総会 (1月) ●第1回情報交換会 (6月) ●第2回情報交換会 (11月)	●06成果発表会 (3月) (写真) ●07成果発表会 (08/3月) (写真)	●07成果発表会 (3月) (写真) ●第3回情報交換会 (3月)	●2009年 IIC仕様車載機07モデル発売 (4月) (写真)
黎明期	第1期 基盤整備			第2期 ビジネス開発			第3期		
●インターネットITS協議会設立 (10月)		●ITS世界会議 マドリッド 2003 (11月) ●プラットフォーム仕様書 第1版発行 (10月) ●第2回総会 02成果報告会 (6月)		●第4回総会-IIC事務局 新事務所へ移転 (5月) ●「インターネットITS通り」-実街頭を舞台に社会実験 (6月) ●ITS EXPO ツアー「インターネットITS通り」出展 (6月) ●ITS特別企画展 (11月)		●プラットフォーム仕様書 第2版案-静的検証、第1次動的検証 (05/12月) ●プラットフォーム仕様書 第2版案-第2次動的検証 (1月) ●05成果発表会 (3月) ●プラットフォーム仕様書 第2版発行 (4月)			
02成果報告会 (03/6月) (写真)		ITS特別企画展 (05/11月) インターネットITS通りの体験 (写真)							

- | | | |
|--|--|---|
| 株式会社社会システム研究所
株式会社システム・ウェアハウス
株式会社ソフト・ブレイク
CBC株式会社
株式会社シーシー
三洋電機株式会社
株式会社システム・インテグレーション
クラウドシステム株式会社
XNシステム株式会社
オックス・システム株式会社
沖電気工業株式会社
株式会社 NIT トモ
SRI 研究開発株式会社
株式会社 SRA
株式会社 エサーチ・システム
株式会社 村田製作所
株式会社 富士通
株式会社 日立製作所
パナソニック株式会社
日本電気株式会社
トヨタ自動車株式会社
株式会社 ソニー
株式会社 センコー
株式会社 新日本石油
KDDI 株式会社 | 日本無線株式会社
株式会社 ロータス
株式会社 日本無線技術センター
日本興業株式会社
日本オラル株式会社
日本アイ・シー・エム株式会社
西鉄情報システム株式会社
株式会社 トヨタシステム
株式会社 豊田エレクトロニクス
株式会社 トヨタシステム
株式会社 豊田中央研究所
株式会社 東芝
株式会社 NIT トモ
株式会社 東海理化学研究所
株式会社 三井物産
株式会社 三井物産
リバー (三井不動産株式会社)
三井住友海上火災保険株式会社
松下電器産業株式会社
株式会社 フレックス
富士通株式会社
富士工業株式会社
フルクラムシステム株式会社
SKY 株式会社
住友商事株式会社
新和システム株式会社
株式会社 シンプレックス | 株式会社 シンプレックス (7社)
■賛助会員 (12社)
■正会員 (11社)
■幹事会員 (1社)
■特別会員 (20社) |
|--|--|---|

インターネットITS協議会事務局
 〒105-0004 東京都港区新橋1-1-1 日比谷ビル5F
 TEL: 03-3500-3790 FAX: 03-3500-0005
 http://www.internetits.org/ lic-info@internetits.org
 Internet ITS Consortium
 略称: IIC

インターネットITS協議会会員一覧 (計14社 2008.3.4現在)






インターネットITS協議会

07年度成果発表会

いつでも、どこでも、つながる。インターネットITSではじまる、クルマとの新しい暮らし。

2008年3月13日~15日 東京ビッグサイト

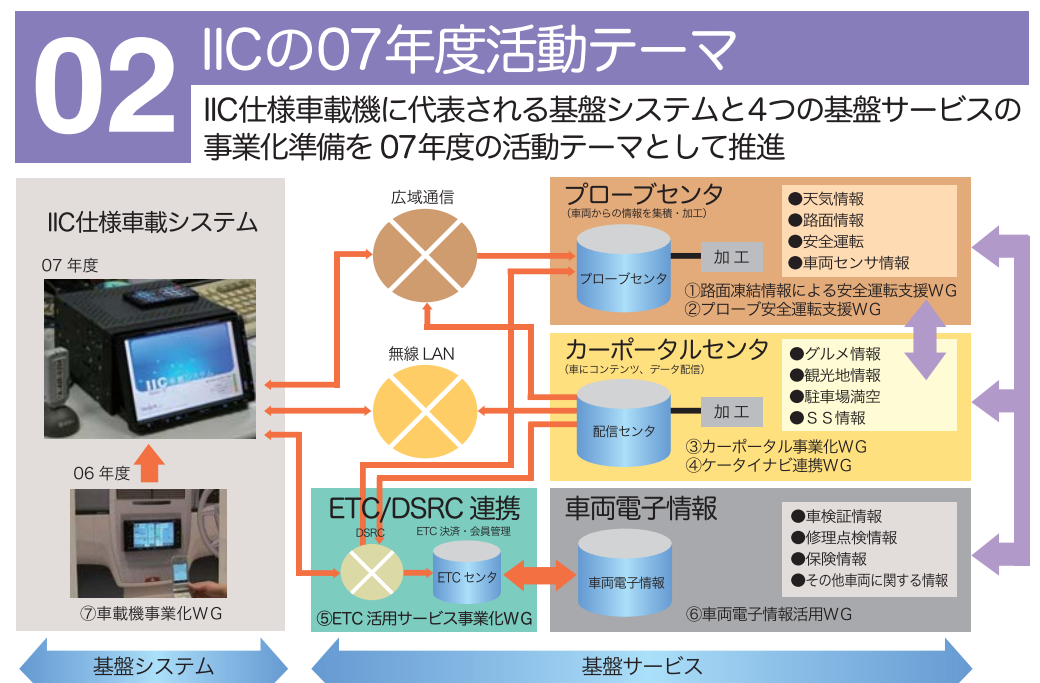
インターネットITS協議会 (略称: IIC)

01 IICの掲げるビジョン

利用者が主役の ITS 社会を実現
 主なテーマは安全・快適・利便・環境

コンテンツ	地図	グルメ	天気	駐車場
サービス	ASP	ASP	ASP	
ネットワーク	DSRC	無線LAN	携帯電話	衛星通信

BtoB, BtoCを問わず、様々なコンテンツ&サービスを、多様なネットワークを通じて、全てのクルマとカーユーザに対し提供することで、安全・快適さらに利便性が高く、環境にやさしい「利用者」中心のITS社会を実現する!



04

IICの07年度活動成果「IIC仕様車載機概要とアプリケーションデモ」

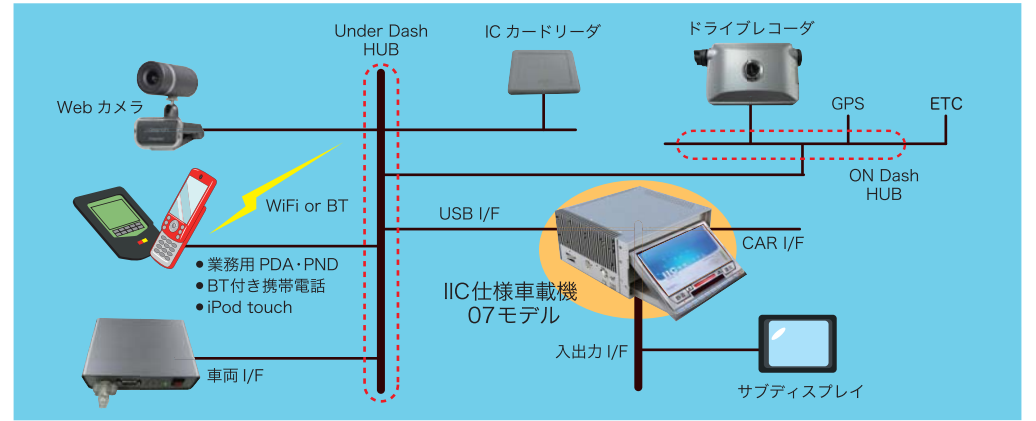
共通に必要な機能を標準化し、IIC仕様車載機としてオープンに活用することで、事業の広がりを加速

IIC仕様車載システムの機能と構成



- | | |
|---|--|
| ■基本処理機能 <ul style="list-style-type: none"> ●複数の通信処理 ●車両位置情報処理 ●カメラ情報収集・処理 ●車両情報収集・処理 ●外部機器接続 ●オーディオ処理 ●ナビゲーション ●緊急通報 | ■アプリケーション（標準） <ul style="list-style-type: none"> ●デジタルタコグラフ ●ドライブレコーダ ●運行・配送指示 ●訪問先（ユーザ）情報提供 ●勤務情報収集・報告 ●道路・交通・災害情報収集報告 ●ETC ●交通・災害情報受信 ●車両メンテナンス情報収集・報告 ●POI 情報受信・表示 ●広告受信・表示 |
|---|--|

共通に必要な機能および通信・車両・アプリケーション機器のインターフェースを標準化し、アプリのダウンロードによって、1台の車載機で複数のアプリを実現・提供できるシステム



BtoBアプリデモ（配送事業者向け）

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■運行前点検＆点呼記録データ管理 ■輸送ルートアドバイザー ■安全運転ナビゲータ | <ul style="list-style-type: none"> ■デジタルタコグラフ ■あんしん・あんぜん画像システム ■エコドライブモニタ |
|--|--|

お客様リレーション

- お客様情報検索表示
- お客様電話連動して顧客
- サービスセンターエスケレーション

相互コミュニケーション

- (センタ間や他のドライバー間)
- 自 / 他宅配車の位置表示
 - 多様なコミュニケーション手段提供 (電話、状態通知、メッセージ通知、一斉同報)

荷物状況

- 積載荷物把握 (RFID タグ)
- 冷凍・冷蔵温度監視 (温度センサ)

配送ルートナビゲーション

- 配送ルート表示 (複数配送先ルーティング)
- 事故情報、渋滞情報等に基づく再ルーティング

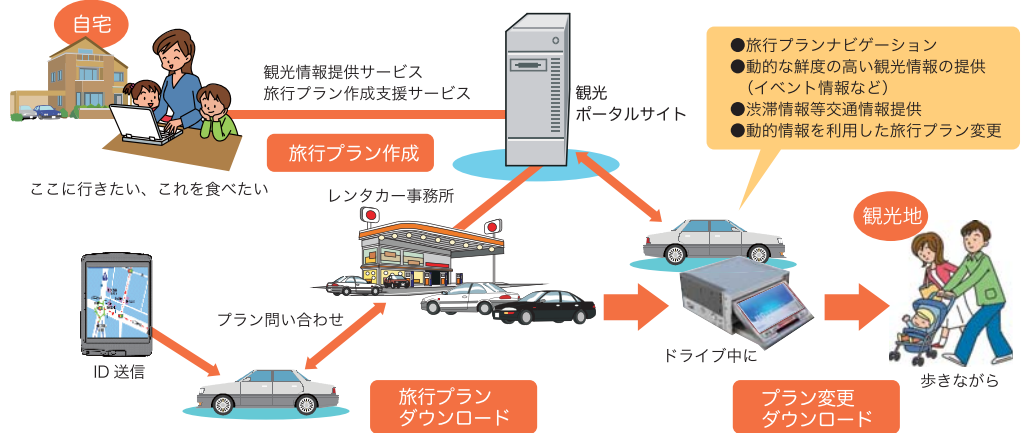
配送状況管理

- 宅配車位置・状態表示
- コミュニケーション (電話、メッセージ、同報)
- お客様情報転送

BtoBtoCアプリデモ（レンタカー事業者向け）



- レンタカーの利用者は事前に自宅で PC サイトにて旅行プランを作成する
- 作成した旅行プラン (立ち寄りポイントなど) はサーバ上のマイページに保存される
- レンタカー営業所に行き、専用カードを車載機にかざせば、個人認証され、マイページより自分の作成した旅行プランが車載機にダウンロードされて、利用可能となる
- 旅行ドライブ中にグルメ情報などを検索し、立ち寄り地のプランを変更することも可能



05

IICの07年度活動成果「企画委員会による7つの事業化WGの推進」

事業化テーマを保有する会員による WG 推進と各 WG の連携による事業の創出・拡大の促進



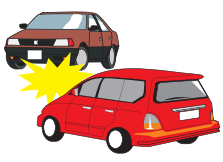
① 路面凍結情報による安全運転支援WG

スリップ事故防止等のため、車輪速度、ABS 信号等から路面の凍結状況を検知して、ヒヤリハット情報を共有するシステムを構築するための検討を行っている。現在、秋田でも実車を用いて実証実験中。今後の成果が期待できる。



⑥ 車両電子情報活用WG

08年4月に予定されている「MOTAS 情報 (登録検査情報) の電子的提供」を有効活用するために課題の検討や事業化に向けた検討を行っている。MOTAS 情報に民間の持つ情報をマージすることで、付加価値の高い情報として利用できる。



② プローブ安全運転支援WG

プローブカーを用いた安全運転支援サービスの実現を目指して、アップされるプローブデータを集約、交通ヒヤリハットマップを構築し配信することで、利用者に対する安全運転支援として活用する方法の検討を行っている。ヒヤリする要因の解析も行う。



⑦ 車載機事業化WG

異なった業界、異なった車種に対応できる共通の車載機システムの開発を目指して活動を行っている。



③ カーポータル事業化WG

グルメ情報・観光情報・駐車場・天気などのさまざまなドライブ用コンテンツ検索のポータルサイトを構築・運用し、IIC 車載機と連携させるシステムの構築を行っている。現在、既に市販車カーナビ向けのサービスは始まっており、事業化も進んでいる。

06 IICの07年度活動成果「技術委員会の活動」

インターネット ITS 基盤仕様に準拠した車載機製品化のための技術支援



IIC仕様07モデル車両情報インタフェース装置

- 1 車両情報インターフェース装置の開発
- 2 標準化・規格化活動
ITS Japan の「DSRC 等応用サービス普及促進委員会」の「メディア連携 WG」を IIC が主催し、具体的な広域・狭域メディア連携サービスについて議論中。
- 3 IIC 仕様公開検討
IICプラットフォーム仕様書の公開方法の検討を進め、公開を実施。
- 4 技術勉強会
「ITS 車載器」「OSGi」などに関して会員間の技術情報の共有を促進。



⑤ ETC 活用サービス事業化WG

ETCの利用車番号を高速道路料金決済以外の民間活用へ展開する際の課題の検討や事業化に向けた検討を行っている。時間貸し駐車場やファーストフード店などでの決済利用などが見込まれている。